

1 入院期間(3日間)

毎週水曜日:10時入院 金曜日:夕方退院
3日に教育及び検査が効率よく組まれています。

2 教育入院コース適用となる方

- (1) かかりつけ医での受診又は健康診断等で、糖尿病が発見され教育入院が必要となった方
- (2) これまで糖尿病教育入院や指導を受けたことがない方
- (3) 当院での教育入院を希望される方

※いずれの場合も、教育入院が目的です。なお、血糖コントロール入院を希望される場合は、一度、外来受診が必要となります。



栄養相談の様子

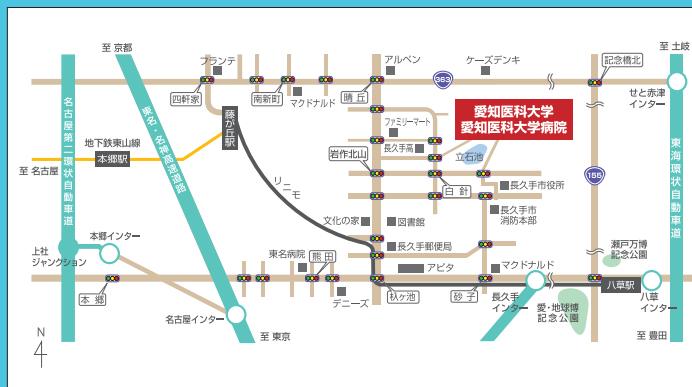
3 入院費用

- (1) 入院費用は、3割負担の方で約45,000円です。
(この費用には、3日間の入院費用、歯科受診費を含みます)
- (2) 教育入院の病室は、4人床又は有料4人床を予定しております。有料4人床に入院される場合は、上記入院費用の他に室料(1日2,200円)が加算されます。

私達と一緒にがんばりましょう。



交通案内



●幹線道路から

1. 東名高速自動車道・名古屋インターから車で、約15分
2. 東海環状自動車道・せと赤津インターから車で、約30分

●名古屋駅から

1. 名古屋駅から「地下鉄東山線」で「藤が丘」駅まで約30分、
2. 地下鉄東山線「藤が丘」駅から名鉄バスで、約20分、
タクシーの場合は、藤が丘から約10分

■お問い合わせ先

【医療連携センター(地域医療連携室)】

TEL: 0561-65-0221 FAX: 0561-65-0225

※糖尿病教育入院をご希望の方は、かかりつけ医にご相談の上、
かかりつけ医からご予約をお願いいたします。

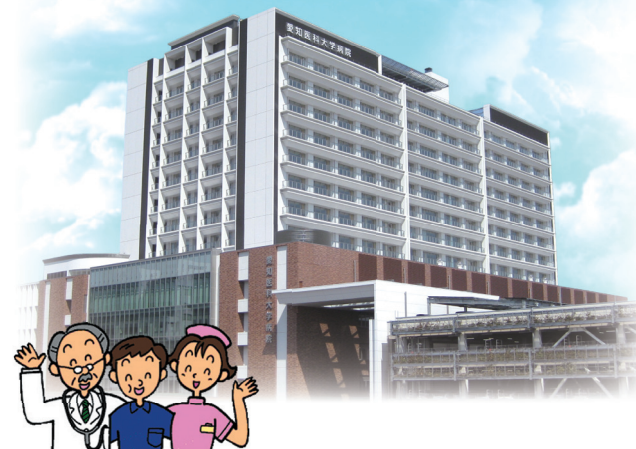
愛知医科大学病院

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1-1

<http://www.aichi-med-u.ac.jp>

with diabetes

糖尿病教育入院へのご案内



愛知医科大学病院

はじめて糖尿病と言われた方、また近頃少し悪くなってきたといわれた方。一人で悩んでいませんか。

入院を勧められてもそう長い期間入院できないし、かといって通院で自己流に勉強するのも不安だし、もっと短期に集中して検査や指導をしてくれる病院があったらと思っている方におすすめの2泊3日のコースです。

糖尿病のこと、自分自身のことをよく知った上で仲良く付合っていく方法を自分なりに見つけられるように私たちは応援します。

怖いのは合併症

高血糖を放置しておくと、全身の血管や神経が次第におかされて、いろいろな症状がでえます。これを糖尿病合併症といいます。糖尿病合併症はかなり進行するまで自覚症状は全くありません。だからかえって怖いのです。

※糖尿病専門医、糖尿病療養指導士、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、臨床心理士による糖尿病診療チームが皆さんの教育を担当します。



糖尿病教育入院3日間コース標準スケジュール

時 間	水 曜 日	木 曜 日	金 曜 日
7:00		採血・採尿	採血・採尿
8:00		朝食	朝食
9:00		歯科受診（歯周病チェック）、 口腔ケア指導	
10:00	入院 オリエンテーション		・糖尿病理解度チェック ・医師から結果説明
11:00	胸部レントゲン、血圧脈波検査、 負荷心電図検査	栄養個人相談	
12:00	昼食	昼食	昼食
13:00	眼科受診 (糖尿病網膜症のチェック)	臨床心理相談	ビデオ学習
14:00	神経伝達速度検査	看護師による糖尿病合併症、 フットケアの説明	薬物療法又は運動療法に ついて説明
15:00	・ビデオ学習 ・臨床検査技師による血糖自己 測定の説明	ビデオ学習	医師による糖尿病治療と シックデイの説明
16:00	薬剤師による薬剤個人指導 (薬が必要な方)	運動療法 <リハビリテーションセンターにて>	退院
17:00			
18:00	夕食	夕食	

◆教育・相談内容一部紹介

- (1) 食事療法について
管理栄養士より集団指導と個別相談があります。日頃、どんな食事をされているか気にとめておいていただくと相談も内容が豊かになります。
- (2) 検査について
自宅で簡単に血糖値が測れます。臨床検査技師と一緒に測定方法を学びましょう！
- (3) 薬剤について
薬を服用されている方、インスリン使用中の方には個別に薬剤師より説明があります。
- (4) 臨床心理相談について
糖尿病の治療ではストレスの管理も大切です。自分の性格を知り、自分にあった療養方法を一緒に考えましょう。

- (5) フットケア
足の手入れが糖尿病の場合はとても大切です。なぜ、足の手入れが必要か、またその方法についてお話しします。
- (6) 運動療法
どんな運動をどの程度すればよいのか運動療法専門の医師がアドバイスします。
- (7) 検査結果の説明
最終日に糖尿病専門の医師から今のあなたの糖尿病の状態についてお話しします。

◆検査内容の紹介

- (1) 血液検査
血糖値をはじめ、肝臓・腎臓などの状態がチェックできます。
- (2) 尿検査
蓄尿（一日尿を貯める）をして、検査すると正確な腎臓の状態がわかります。
- (3) 胸部X線撮影
呼吸器の大きな病気がないことを確かめます。
- (4) 心電図
心臓の動きをみます。
- (5) 眼科受診
糖尿病合併症のひとつである網膜症の有無・程度をみます。
- (6) 歯科受診
歯周病の有無・予防について診察します。